

■トラック07 二年後くすつかり遅くなったボクさんと連日オホ声キスハメ子作りセックス

真由莉「まあ……ボクくん、今日もいらつしやい……！
来てくれて嬉しいわ……♪

んんんっ！
んちゅるっ……ちゅばちゅばっ……！

(■※激しめのディープキス音 15秒)

花蓮「あん♪ もう、真由莉さんったら、
まだ廊下なのに……ずるうい……♪
私だって、ボクくんと一秒でも早く会いたかったのに……♪

ほらあ、私とも、キスう……♪
んんんっ ちゅばろちゅばちゅばっ……♪

(■※激しめのディープキス 15秒)

真由莉「(※■マイク 右横)

あん、花蓮さんったら、強引……♪

(■※耳にキス・耳なめ)

ちゅっちゅっ……♪
でもこんなに毎日、ボクくと会えて嬉しい……♪

ちゅっちゅ……♪
好きよ……♪ ボクくん大好き……♪
れろちゅばれろちゅばちゅば……♪
今日もお姉さんたちのこと、
いっぱいいっぱい愛してね……♪

ちゅっちゅっ…… ちゅっ……♪

く間く

真由莉「(■※本番中)

(■※後背位 激しくリズムミカルに突かれている感じで)

(■※喘ぎ声はある程度文字に忠実じゃなくて大丈夫です。)

あんっ♪ あっ アンっ あっ あっ おっ あっ あんっ♪
あっ はっ あんっ あ、 ンあっ あっ♪

すごいのおっ おっ ンおっ♪
おっ あっあっ あっ ンあっ あっ♪

ボクくん、もっとお♪ おっ あっ あんっ あっあっあっ♪
もっとおバックからばんばんっっっ…
あっ あんっ あっ んっ あっ♪

ばんばんっっ… あっ ンあっ あんっ あっ あんっ
いっばい突いてえっ！

あんっ あっ あっ はんっ あっ
んア~~~~~っっ

あんっ♪ あっ アンっ あっ あっ おっ あっ あんっ♪
もっとお♪ ンあっ おっ あっ あんっ あっ
もっとお~~~~♪

(■※激しいリズムミカルな喘ぎ声 40秒)

花蓮 「(■※マイク右 耳舐めしながら)

れろちゅぱちゅぱれろちゅぱちゅぱ…

んっ ボクくん…

真由莉さんを、バックではんぱん生ハメするの、
気持ちいい…？ ちゅぱちゅぱちゅぱ…

でもほんとすごいね…

ほんのこの二年くらいで、ボク君がこんなに遅くなるなんて、お姉さんたち思ってたわあ…♪

んんっ…　　ちゅぱれろちゅぱちゅぱ…♪

背も凄く伸びて身体もがっしりして…

おちんぽもすつごく大きくなつて…。

ふふ、久々に会った時なんて、

ボクくんだつて気付かなかったわあ…♪

ちゅぱちゅぱちゅぱ…

しかも毎日お店に来れるくらい、

立派にお仕事で稼げるようになって…♪

んんっ　ちゅぱちゅぱちゅぱ…

いっぱいいっぱい、頑張ったのね…♪

(■※マイク正面に回ってキス)

ほらあ♪　またキスう…♪

んんっ　ちゅぱれろちゅぱっ…♪

(■※ディープキス　30秒ほど)

真由莉「大きくなつがいおちんぽがあ…♪

あっ　んあ　おっ　あっ♪

子宮までゴリゴリっ　あんっ　届いてるのお♪

んおっ　あっ　んあっ　あっ♪

おまんこでいっぱい、　あっあんっ

おちんちん擦つて、気持ちいい？

んあっ　あっ　あんっ　あっ

あっ　あんっ　あっ　あんっ♪

いっぴいぽんぽんぽんっ…♪

あんっ　あっ　あふっ　あふっ　あふっ♪

今日もいっぴいぽんぽんっ…♪

あんっ　あんっ　あっあっ　あっ♪

ボクくんのガッチガチの逞しいおちんぽでっ
あんっ あんっ あっあっ あんっ あっ♪
いっぱいおまんこっ♪ おっ おんっ
ほじほじてえっ♪

(■※この調子の喘ぎ声 40秒ほど)

花蓮「(■※キス終了。 またマイク右、耳舐め)

っふぁ…♪

ちゅぱちゅぱちゅぱ… すっっ…。

真由莉さんのおつきなお尻に
腰を打ち付ける度に、
部屋中にぱんぱん、ぱんぱんって…
えつちな音が響いちやつてるね…
ちゅぱちゅぱちゅぱ…♪

真由莉さんの 大きくて
なっっ がい、釣鐘みたいなおっぱいが、
下品なまでにぶるんぶるん揺れちやつてるね…♪
ちゅぱちゅぱれろ…

真由莉「あんっ あんっ あっ あっ あんっ
すっおいっ あっ あんっ♪

ボクくんのおちんぽっ あんっ あっ♪
凄いのっ♪ あっ あふっ あふっ♪

好きっっ♪ あんっ あっ はんっ♪
ずばずば奥まで

おまんこほじられるのっ 好きっっ♪
んあっ あっ あんっ あっ
はあっ あっ あんっ♪

ボクくん、私にもキスう…

んっ あっ あんっ あっ

キスしながら、ずぼずぼ、キスハメしてえっ♪

んんんっ んちゅるっ

んっ んむっ んっ んんんん

んちゅっちゅぱちゅぱっ

(■※キスハメ 30秒)

花蓮 「確かに、ボクくんが一人前の大人になれば、

好きなだけ生セックスさせてあげるとは

言っただけど…♪

ちゅぱちゅぱちゅぱれろれろちゅぱ…

ふふ、流石にこれはやりすぎじゃないのお…？
れろちゅぱちゅぱ…

今やすっかり体力お化けになっちゃって… ちゅっ…
毎日毎日私たちが足腰立たなくなるまで
こんなに激しい生ハメセックスして… ちゅぱちゅぱ…

前も言っただけど、こっ、

本番禁止店なんだからね…♪

悪い子…♪

(■※耳舐め30秒)

真由莉「(■※キス終了。 次第にオホ声になっていく感じで)

あんっ あっ おっ あっ あんっ あっ おっ

ア~~~~~っ…♪

一番奥までずぼずぼっ おっ んおっ おんっ

気持ちいいのお…っ

おっ あっ おっ 凄っ♪

おんっ あっんお~~~~っ♪

あつ んおっ おっ

こんなに遅いおちんぽでっ

んおっ おっ 毎日責められたらっ…♪

んあっ おっ おっ おほっ…

ボク君の事っ おっ んおっ あっ おっ

もっと好きになっちゃうのおっ♪

おっ んおっ おっ…っ♪

ずぼずぼ突いてえっ んあっ おっ んおっ

もっとおっ んおっ おっ ほっ♪

獣の交尾みたいなセックスでえっ

んあっ おっ おんっ おっ

いっぱいおまんこ、犯してえっ…♪

(■※オホ声 30秒ほど)

花蓮「実はね…♪

今はもう私たち、避妊してないの…

この意味分かる…??

もしボク君に…その気があるんだったらあ…♪
私たちに

「種つけ」

していいのよ…♪

ちゅぱちゅぱちゅぱ…

私たち、ボク君にメロメロだからね…♪

ちやあんと責任取つて、
 私たちをお嫁さんにしてくれる気があるならあ……
 このまま好きなかだけ…… 中に出していいのよ……♪

（**■**※耳舐め・30秒）

真由莉「(■※キス終了。)

あんっ あっ おっ あっ あんっ あっ おっ おんっ おっ
ア~~~~~っ……♪
イクっ……♪ おんっ おっ おあっ
あんっ あっ あんっ あっ おっ あっ おっ おんっ おっ おんっ
いくっ ♪

いっくぐぐぐぐぐぐぐぐぐ~~~~~♪

射精

んおつ…♪

おおつ…

おお
くくくくく…

おっ
…
出てるう…
おっ
おお…

中につ…
おっ…
お…
んお…

おつ…
お…
んお…
おつ…
お…
んお…

中出し・・・♪
おっ・・・
お・・・
んお・・・

おっ
…
お
…
おお
…

花蓮　一まあ……♪　出しちやったわね……♪
 　　　なかだし……♪　しちやったね……♪
 　　　ちゅぱちゅぱれろ……

避妊を一切してないセックスで…
容赦なく真由莉さんに中出し…
孕ませる気満々の種付け中出し… しちやったね…♪

ちゅばちゅばれるちゅば…

これでもう真由莉さんは

ボクくんのお嫁さんに決定しちやったから…

ちやあんと、責任取るのよ…？ ボクくん♪

真由莉「はあ…はあ…♪

もう、いつも激しいんだからあん…♪

んんっ ちゅばれるちゅばっ♪

でも嬉しい…♪

お姉さんのこと、お嫁さんにしてくれるのね…♪

んんっ ちゅばちゅばちゅば…♪

産むからあん♪ ボク君との赤ちゃん…♪

ちゅばちゅば…

いっぱい産んで可愛がつちやうから…♪

私のことも、いっぱいいいっぱい、愛してね…♪

(■※ディープキス 15秒)

(ゝ間ゝ)

花蓮 「(■※本番中)

(■※後背位 激しくリズムカルに突かれている感じで)

(■※喘ぎ声はある程度文字に忠実じゃなくて良いです。)

あん♪ あっ あんっ あっ♪
すっごいっ♪ あんっ あっ あっ♪ はんっ♪

ボク君のおちんぼっ♪ あんっ あっ あっ あんっ♪
おッッ♪ ボクくんのおちんぼでっ
あんっ あっ はんっ あんっ♪

バックからぱんぱんっ♪ あっ はんっ あんっ♪ あっ
バックからパンパン突かれるのっ♪
すっごいのおっ♪

あっ あんっ あっ あっ♪ はんっ♪
オッ おんっ おっ あっ はんっ♪
もっとおっ♪ あっ あんっ あっ おっ あっ
もっ私とも、パコパコしてえっ♪

(■※喘ぎ声 30秒ほど)

真由莉「(■※マイク正面 キス)

ちゅばちゅばれろちゅば…♪

もう、ボクくんったら…贅沢なんだから…♪

さつき私のお腹に散っ々…

好き勝手に中出ししておいて、

次は花蓮さんとまで生セックスして…♪

さつき花蓮さんも言ってたけど、

今はもう避妊なんて一切… してないのよ…？

ボクくんのとっても濃い精子なんて出されたら、
きつと簡単に赤ちゃん出来ちゃうんだから…♪
ちゃんと考えてえっち、しようね…♪

んんっちゅばちゅば…

ほら、上のお口とはいくらでも生セックスしていいから…
いっぱいディープキス、しましょう？

(■ディープキス 30秒)

花蓮 「んあっ あっ おっ♪ あっ

生セックスうっ♪ あっ あんっ はんっ

ボク君との身体の愛称良すぎてえっ♪ んっ あんっ

生セックスの事しか考えられないのお♪

おっ おんっ おっ おほっ♪

生のおちんぽでえっ んあっ おっ あっ

おまんこずっぽずっぽ♪ おっ んおっ♪

ずっぽずっぽほじられるの気持ち良すぎるのおっ…♪

おっ おんっ おほっ♪

生でこすつてえっ あっ んっ あんっ

ゴムなんて付けてない、生のおちんちんでっ あっ んあっ

おまんこいっぱい、こすつてえっ♪

んあっ あんっ あっ おっ おんっ♪

おんっ スゴっ…♪ あっ おんっ おあ~~~~~っ♪

(■※喘ぎ声 30秒)

真由莉「つぶあ…♪

ふふ、花蓮さん、普段は滅多に動じないのに、

今はすっごく乱れちゃってるね…♪

こんなにならずに舌を出して…

動物のメスが交尾するみたいな、下品な声出して…♪

ボクくんと生セックスが、よっぽど気持ちいいのね…♪

え？ 私もさっきまでそうだった…？

も、もう… 私のことはいいの…！

ほら、キスう…♪

んんちゅっ…

(■※ディープキス 40秒)

花蓮 「んあっ あ~~~~~っ♪

生のおちんちんでっ んあっ おっ あっ

子宮の入り口っ あっ んおっ あっ

ゴリゴリされるの堪らないのおっ♪

おっ おんっ んおっ♪

生でしてるのになっ

赤ちゃんのお部屋、そんなに刺激されたらっ
あっ んあっ あっ おっ あっ

私も赤ちゃんっ あっ んおっ あっ

欲しくなっちゃうのおっ♪

だから、ダメえっ♪

あんっ あっ んあっ おっ 凄ッ…♪

んおっ んおっ おっ ほっ

そんなに奥ばかりっ おっ んおっ

ゴリゴリ刺激しちゃ、ダメえっ♪

おっ んおっ おっ おほっ おっんおっ

凄っ♪ おっ んおっ おおくくくっ♪

(■※オホ声 40秒ほど)

真由莉「そういえば、今日花蓮さん、

すっごく、危ない日、らしいわよ…♪

ちゅばちゅば…

このまま中出ししちゃうと、

花蓮さんとも、赤ちゃん、出来ちゃうわね…♪

ちゅばちゅばれろちゅば…

ほら、想像して…？

このまま中出ししたら、

数か月後には、お腹をぼつてり。大きくして、

ボクくんが孕ませた花蓮さんを見れちゃうわよ…？

ちゅばちゅば…♪

ほら、出しちゃおうね…♪

このまま種でも付けるみたいな、

えげつない量の中出しして…

ちゅばちゅばれろちゅば…

容赦なく花蓮さんの事も、

自分のお嫁さんに…しちゃうね…♪

ちゅばちゅばれろちゅば…

(■※ディープキス 40秒)

花蓮「(■※少しだけ。更に激しく。ラストスパート)」

んおっおっおっ おっ ほっおっ んおっ！
は、激しくなったぁ♪ んあっ おっ んおっ おっ！
おお~~~~~っ……！

あは♪ や、やっぱり私の事も、
孕ませちゃう気なんだぁ……♪
んおっ……！ おんっ おっ おあ~~~~~っ

いいよおっ ほっ らしてっ♪
んおっ おあっ あっおっおっ おっ おあっ♪
私にもらしてえっ……んおっ おっ ほっ
私もボクくんの、オシナにしてえっ♪

おっ んおっおっ ほっ おっ んおっ
凄っ…… おっ ほっおっ んおっ おっ

(■※オホ声 20秒)

イグっ いっぐ~~~~~っ

(■※射精)

んおっ……！

おっ…… おお~~~~~……

おっ…… 凄いつ……♪ おっ おお……

中出しっ…… おっ…… お…… んお……

ひゅい」ぐい……♪ おっ…… お…… んお……

おっ…… お…… んお…… おっ……

お…… んお…… おっ…… おっ……

おおくくくく……

真由莉「まあ……♪

(■※マイク左 耳元によつて、ゼロ距離)

出しちゃったね……♪

すつつごく危ない日の花蓮さんにまで……
孕ませる気満々の中出し……しちやったね……♪
れろちゅぱれろ……

さつき私をお嫁さんにしたばかりなのに、
その直後に花蓮さんまで手籠めにして……♪
ボクくんつたら、
本当に……

鬼畜……♪

なんだからあ……♪

れろちゅぱれろ……大丈夫よ……♪
私、花蓮さんの事も好きだから……♪
私たちをふたりとも、幸せにしてね……♪

花蓮「はあ……はあ…… はあ……♪

もう、容赦なく中出ししてえ……♪
はあ……はあ……

完全に私のことも、お嫁さんにする気
満々なんだからあ……♪

んんっ　ちゅばちゅばちゅば…♪
ちゅくちゅくちゅばちゅばれろちゅばっ…♪

いいわよお…♪

赤ちゃん、何人でも産むから…♪
んんっ　ちゅばれろちゅばちゅばちゅばっ…♪

好きなだけ、中出し生セックス…
楽しもうね♪　ボクくん♪
んんっ　ちゅばちゅばちゅば…

(■※ディープキス　15秒)

真由莉「私たち、今じゃボクくんの事大好きだから…♪
お嫁さんになったら、
毎日ボク君に尽くしちやうからね…♪

うつふふ、楽しみにしていてね♪
ボクくん♪

(■ゝ終ゝ)